

✓ 相続人又は代理人が以下のような法定相続情報一覧図を作成

最後の住所は、一覧図と共に提出される住民票の除票や戸籍の附票の除票により確認（申出人の任意により、最後の本籍を記載することも可）

相続人の住所は、任意記載のため、一覧図に記載されない場合もある。

（記載例）

被相続人法務太郎法定相続情報

最後の住所 ○県○市○町○番地
最後の本籍 ○県○郡○町○番地
出生 昭和○年○月○日
死亡 平成28年4月1日
（被相続人）
法 務 太 郎

住所 ○県○市○町三丁目45番6号
出生 昭和○年○月○日
（妻）
法 務 花 子

以下余白

住所 ○県○郡○町○34番地
出生 昭和45年6月7日
（長男）

法 務 一 郎（申出人）

住所 ○県○市○町三丁目45番6号
出生 昭和47年9月5日
（長女）

相 続 促 子

住所 ○県○市○町五丁目4番8号
出生 昭和50年11月27日
（養子）

登 記 進

作成者の署名又は記名押印がされる。

作成日：○年○月○日
作成者：○○○士 ○○ ○○ 印
（事務所：○市○町○番地）

- ✓ 上記のような図形式のほか、被相続人及び相続人を単に列挙する記載の場合もある。
- ✓ 作成はA4の丈夫な白紙に。手書きも“明瞭に判読”できるものであれば可とする。